

## 平成28年度 上半期収支状況

一般会計、特別会計等の平成28年度上半期（4月～9月）分の収支状況は次のとおりとなっています。

平成28年9月30日現在

区分	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	558億円	55億1,552万4千円	613億1,552万4千円	142億6,845万6千円	145億2,667万8千円
国民健康保険特別会計	26億200万円	5,887万1千円	26億6,087万1千円	10億4,597万8千円	10億3,090万円
後期高齢者医療特別会計	1億3,270万円	487万3千円	1億3,757万3千円	4,154万7千円	2,653万円
介護保険特別会計	16億7,000万円	1億644万7千円	17億7,644万7千円	8億2,489万9千円	6億2,340万6千円
市場事業特別会計	3,480万円	0円	3,480万円	2,087万7千円	1,794万2千円
漁業集落排水事業特別会計	2,740万円	1,000万円	3,740万円	1,087万7千円	965万3千円
公共下水道事業特別会計	3億5,000万円	918万円	3億5,918万円	1億5,551万8千円	6,896万9千円

平成28年度一般会計当初予算は558億円となり、うち、復旧・復興関連事業予算が約481億3,500万円と予算全体の86%を占めています。更に、東日本大震災復興関連事業等の追加により、9月末までの予算現額は613億1,552万4千円と、予算規模はさらに大きくなっています。

主なものとして、今年度事業のピークを迎える災害公営住宅整備事業や防災集団移転促進事業等の復興関連予算事業となっています。その他にも、災害対策長期派遣事業や道路、漁港施設、庁舎等各種公共施設の災害復旧事業が行われており、財源としては、国、県の補助金や負担金、地方交付税、町債、基金などを充てています。

企業会計区分		予算現額		収支済額	
水道事業会計	収益的	収入	5億7,546万円	1億8,781万4千円	
		支出	5億5,756万円	7,710万8千円	
	資本的	収入	25億9,084万円	1,429万4千円	
		支出	27億7,491万円	2億9,278万5千円	
病院事業会計	収益的	収入	21億5,092万9千円	8億5,883万4千円	
		支出	21億5,092万9千円	9億4,008万5千円	
	資本的	収入	2億4,767万円	1億150万円	
		支出	2億7,923万円	1億2,181万円	
訪問看護ステーション事業会計	収益的	収入	5,473万5千円	2,371万7千円	
		支出	5,473万5千円	2,159万6千円	

### 【水道事業】

上半期の給水収益は、予算執行率52%で震災前と比較し91%と緩やかではありますが回復傾向にあります。

また、町独自支援として前年度に引き続き給水装置設置費補助金の制度を行っていますが、前年比97%、495万円の支出となっています。

災害復旧事業は、繰越工事を含めた予算総額26億3,000万円に対し2億円、8%の執行に留まっていますが、下期において戸倉浄水場関連工事等の完成に伴う精算払や、配水管布設等の工事の発注が予定されています。

### 【病院事業・訪問看護事業】

平成28年度の病院事業運営状況は、入院病床が前年の38床から90床となり、透析治療も1月から開始したことにより前年同月と比較して9月末現在の外来患者数は2,267人の増、入院患者数は7,458人の増となり医業収益は増加しています。しかし、経費等の医業費用も増加していることから、今後も医業収益の増に向け経営努力をしていきます。

訪問看護事業においては、利用者数、収支ともに前年度と同様の傾向にあることから、今後も事業の安定化に向け利用者確保に努めます。

## 平成27年度 特別会計・企業会計決算

特別会計区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引残額
国民健康保険特別会計	27億116万1千円	25億241万7千円	1億9,874万4千円
後期高齢者医療特別会計	1億3,506万8千円	1億3,050万8千円	456万円
介護保険特別会計	16億5,639万7千円	15億4,994万9千円	1億644万8千円
市場事業特別会計	2,573万5千円	2,027万5千円	546万円
漁業集落排水事業特別会計	2,977万8千円	2,082万円	895万8千円
公共下水道事業特別会計	5億530万9千円	4億8,387万9千円	2,143万円

企業会計区分		予算額	決算額
水道事業会計	収益的	収入	4億9,528万円
		支出	4億5,736万4千円
	資本的	収入	32億532万1千円
		支出	33億4,864万1千円
病院事業会計	収益的	収入	14億730万9千円
		支出	15億701万5千円
	資本的	収入	48億3,117万6千円
		支出	46億5,603万2千円
訪問看護ステーション事業会計	収益的	収入	5,355万6千円
	支出	5,355万6千円	

## 借入金（町債・企業債）の状況

町では、公共施設を整備するために借入金などで資金を調達しています。

一般会計では、前年度に引き続き、災害援護資金貸付事業（3,400万円）の借り入れを行い、他にも、防火水槽の設置や消防小型動力ポンプ積載車の購入などの防災対策整備事業（2,640万円）の借り入れも行いました。また、災害公営住宅の建設に伴い公営住宅建設事業債（6億5,720万円）も借り入れ、平成27年度の借入総額は18億7,760万円となりました。借入総額のうち、地方交付税の不足分を補うための臨時財政対策債の借入額は2億4,000万円で、12.8%を占めています。

他会計においては、平成27年度の借り入れは行いませんでした。

町としての平成27年度末現在高の合計額は147億9,003万1千円となり、前年度末から約5億2,800万円増加しています。

区分	平成26年度末現在高	平成27年度借入額	平成27年度償還額	平成27年度末現在高
一般会計	95億5,085万7千円	18億7,760万円	10億7,142万4千円	103億5,703万3千円
市場事業特別会計	8,608万円	0円	1,494万1千円	7,113万9千円
漁業集落排水事業特別会計	1億1,227万円	0円	730万1千円	1億496万9千円
公共下水道事業特別会計	17億5,068万4千円	0円	9,177万1千円	16億5,891万3千円
水道事業会計	22億5,987万9千円	0円	1億4,171万円	21億1,816万9千円
病院事業会計	5億214万円	0円	2,233万2千円	4億7,980万8千円
合計	142億6,191万円	18億7,760万円	13億4,947万9千円	147億9,003万1千円

## 町が所有する主な財産

基金	山林	土地	建物	車両	出資による権利	有価証券
 58,088,291,645円	 25,797,465㎡	 5,233,064㎡	 115,327㎡	 118台	 117,990,000円	 14,361,934円